

決済動向

— 平成7年4月 —

(平成7年6月9日)

1. 日本銀行における決済関連計数

4月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは3.2万件(前年比+1.7%)、金額ベースでは360.0兆円(同+6.5%)となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は336.0兆円(前年比+6.9%)、民間の集中決済制度に係る資金決済は16.7兆円(同+1.8%)となった。

4月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで4.4万件(前年比+35.3%)、金額ベースで128.8兆円(同+48.5%)となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで4.3万件(前年比+3.1%)、金額ベースで257.9兆円(同+28.7%)となった。

4月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで175.3万件(前年比+1.8%)、金額ベースで6.6兆円(同+6.3%)となった。

4月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高6.6兆円(前年比+0.3%)、支払高7.5兆円(同△5.8%)となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、4月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは39.5万枚(前年比△4.7%)、金額ベースでは5.9兆円(同△42.6%)となった。

4月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは365.7万件(前年比+6.1%)、金額ベースでは8.6兆円(同+7.0%)となった。

4月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは3.5万件(前年比+29.2%)、金額ベースでは31.2兆円(同+22.0%)となった。

3. その他

4月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は17.4万契約(前年比+1.1%)、月末の建玉数量は124.4万契約(同△5.0%)となった。

3月、4月のS W I F T総送信件数(本邦分、月中合計)はそれぞれ225.1万件(前年比+17.5%)、200.1万件(同+18.0%)となった。

(信用機構局)